

2018年8月22日

## ～愛知県日進市赤池町の新しい祭り『赤池まち灯り』を応援～ 約 500 灯の「竹あかり」や「三角灯籠」で彩る “竹あかりオブジェ”を点灯

8月25日（土）・26日（日）18:00～21:00 限定

セブン&アイ・ホールディングスの大型ショッピングモール『PRIMETREE AKAIKE』（所在：愛知県日進市、以下プライムツリー赤池）は、愛知県日進市赤池町の新しい祭り『赤池まち灯り』のメイン会場の1つとして、8月25日（土）と26日（日）の2日間、“竹あかりオブジェ”をランドゲートとプライムホールの2か所で点灯し、祭りを盛り上げます。

『赤池まち灯り』は、開発の進む当エリアにおいて“新たな地元の魅力を創りたい”という思いから地域のボランティアを中心に本年2月に発足した『赤池まち灯り』プロジェクトの一環として、開催する祭りです。本プロジェクトは、かつて赤池町に広がっていた竹林の竹を活用し、地域の方々による「竹あかり」や「三角灯籠」の制作を通じて、世代を超えた交流、コミュニティを創出し、共に新しい街を築いていく取り組みです。

プライムツリー赤池は、本取り組みに賛同し、メイン会場の1つとして会場スペースを提供いたします。8月25日（土）と26日（日）の2日間は、地域の方々が制作してきた約500灯もの「竹あかり」や「三角灯籠」で彩る“竹あかりオブジェ”を施設内のランドゲートとプライムホールで点灯し、優しい光で包み込みこまれた幻想的な空間を演出します。また今回、“竹あかりオブジェ”の電源に燃料電池自動車「MIRAI」を使用することで、環境にも配慮しております。

プライムツリー赤池は、今回の取り組みを機に『赤池まち灯り』が赤池エリアの新たな夏の風物詩となるよう、地域の皆様との連携を更に深めてまいります。



“竹あかりオブジェ”イメージ

## ■『赤池まち灯り』概要

【開催日時】 8月25日（土）、26日（日）18:00～21:00  
※8月25日（土）18:00より点灯式を実施

【会場】 プライムツリー赤池敷地内…グランドゲート、プライムホール  
名古屋市営地下鉄…赤池駅前広場

【内容】 “竹あかりオブジェ”の展示  
ステージイベントの実施（プライムツリー赤池プライムホール）  
※Nisshin Wind Orchestra、日進児童合唱団、山手スイングオーケストラ等  
計12団体出演予定

【公式HP】 <https://machiakari.jp/>

## ■『赤池まち灯り』プロジェクト概要

【名称】 赤池まち灯りプロジェクト

【設立日】 2018年2月3日（土）

【目的】 地域に根ざし、継続的な活動によって、日進市赤池の夏を代表する新しい文化の育成を目指すプロジェクト。  
運営・制作・設置・撤去のすべてをボランティアスタッフや行政、地元企業の方々と協力し新たな祭り文化を創出することで、継続的な発展と活性化を目指します。



### 1. 市民力の醸成

昔から赤池に住む人と新たに越してきた人たち、異世代・異業種間の交流を通して、祭りを育んでいくことで、社会参画意識や強い市民力を育てていきます。

### 2. 観光に貢献

竹あかりオブジェを用いて芸術性の高い景観づくりを行い、祭りによる観光客の増加と日進赤池の認知度、好感度の向上を目指していきます。

### 3. 市内全域・商業の活性化

市内の複数箇所ですべて同時開催することで、回遊性と賑わいを創出。また、祭りの縁日に地元企業の協賛ブースなどを出展し、自社サービスや商品のPRにつなげてもらう。

### 4. 地域資源を活用

祭りを通じて、日進赤池が誇る地域資源「竹」を架け橋とした住民たちの交流を深めると同時に、参加ボランティアや来街者に赤池の文化を発信する。

### 5. 環境に配慮した循環型社会の祭りを目指す

使用する竹材の有効的な再利用も目標に含めることで、全国的に課題となっている「環境」についても積極的に取り組んでいきます。

【活動内容】 赤池町の資産である竹を活用した「竹あかり」や「三角灯籠」の制作活動を実施。  
『赤池まち灯り』は、プロジェクトの一環として本年初めて開催する祭りです。

## ■燃料電池自動車「MIRAI」について

MIRAIは、トヨタ自動車が開発する、水素をエネルギー源として発電して走る燃料電池自動車（FCV）です。走行時に車両からのCO<sub>2</sub>や環境負荷物質を排出しない優れた環境性能を実現、3分程度の水素充填で、十分な航続距離を得られるなど、ガソリンエンジン車と同様の利便性を備えています。



以上